

令和元年度 第1回社会教育委員会議 会議録

日 時 令和元年7月23日(火)

午前10時30分 開会

会 場 蕨市民会館 101室

出席委員／ 徳丸、佐藤(恵)、佐藤(一)、山野、新妻、平井、前川、佐藤(則)、上野、
杉山 各委員

欠席委員／ 佐藤(教)、松崎、須賀、智内、前野 各委員

議事参与者／ 松本教育長、渡部教育部長、加納館長(中央公民館)、岡部館長(東公民館)、
星野館長(西公民館)、野田館長(南公民館)、鈴木館長(北町公民館)、
大山館長(下蕨公民館)、佐藤館長(図書館)、井田館長(旭町公民館・指定管理者)

事務局／ 松永生涯学習スポーツ課長、桑島生涯学習スポーツ課青少年係長、
池澤生涯学習スポーツ課スポーツ推進係長、
竹田生涯学習スポーツ課生涯学習振興係長、深津生涯学習スポーツ課主事、
島袋生涯学習スポーツ課主事

1 開 会 午前10時30分

2 あいさつ

松本 隆男 教育長

3 正副議長の選出

議長に徳丸平太郎氏、副議長に新妻朋子氏が選出された。

4 前回会議録の承認

承認された。

あわせて、事務局より傍聴規定について説明。

5 議 事

・報告

(1) 生涯学習関連行事等について

【資料1】

上記のことについて、事務局から報告があった。

質疑なし。

(2) 生涯学習関連職員の人事異動について

【資料2】

上記のことについて、事務局から報告があった。

質疑なし。

(3) 信濃わらび山荘事業推進計画について

【資料3】

上記のことについて、事務局から報告があった。

質疑なし。

(4) 第2次蕨市子ども読書活動推進計画について

【資料4】

上記のことについて、事務局から報告があった。

質疑なし。

(5) 第5回（2019年度）蕨市民音楽祭について

【資料5】

上記のことについて、事務局から報告があった。

質疑なし。

・協議

(1) 改訂第3次蕨市生涯学習推進計画について

【資料6】

上記のことについて、事務局から報告があった。

～協議の結果、承認された

(2) 社会教育関係団体の認定について

【資料7】

6件の認定申請があり、各公民館長及び事務局から説明があった。

～協議の結果、全て承認された

6 その他

委員： 東京オリンピックについて、蕨市にも聖火リレーが通るということで、具体的な事業が1つ決まっているというところかと思う。蕨市民でもボランティアとして会場に行く人もいると思うし、選手の保護者や海外の新聞記者等をホームステイさせるといった計画もあり、蕨市でもいくつかの世帯がその取り組みに手を挙げているという話も聞いている。東京オリンピックの機会を利用して、海外の人達に蕨の伝統や歴史を紹介するような計画やイベントを子ども達も含めて視野に入れてもらえると、いい意味で国際交流、教育活動ができるのではないかと思う。参考までに意見した。

委 員： 東京オリンピックに関連して、東京オリンピックの会場に蕨市はなっていないが、蕨市のどれくらいの人達が関連してくるのか、蕨市のホームステイ先にどれくらいの人が来るのか、蕨市として受け入れるという動きがあるのか。また、オリンピックに関して、国の事業でオリンピックのロゴマークそのものは使用できないが、オリンピックを応援しているという特別なロゴマークがあり、それを店舗や団体のイベントのチラシに載せる等をして、盛り上げるといった取り組みを行っている。そういった参加の仕方もあるので、蕨市でもこの取り組みをもっと知ってほしい。例えば、商店であれば店前にウェルカムと書いてあるボードを出したり、歓迎イベントを開いたり、そういった形で盛り上げるのはどうか。

また、「生涯学習・生涯スポーツに関する市民意識調査」について、調査票の中に公民館の利用料金の記載がある。社会教育関係団体は利用料金を支払っていないので、公民館を利用する時の金額的な感覚が一般の人と違うかと思う。社会教育関係団体の人と一般の人を特に分けなくてよいのか。

事務局： 今回、無作為で1,000人に調査をするので、全ての方が公民館ユーザーという訳ではない。利用料に関して、あくまでも社会教育関係団体だけが全額減免といった取扱であるため、基本的に公民館は利用料が発生する施設という認識のもと、このような表記になっている。

7 閉 会

新妻 朋子 副議長 閉会のあいさつ

午前11時15分 閉会